

平成28年度

鈴鹿市教育基本目標（社会教育分野）「人と文化を育み、心豊かなまちづくりを進める」

【社会教育の目指す姿】

- 1 自ら学び、広げる生涯学習活動がされている。
- 2 地域資源を生かした学習環境が充実している。
- 3 文化財の保護と活用がされている。

アクションプラン

1 自ら学び、広げる生涯学習活動の推進

(1) 学び、生かす生涯学習の推進

市民が自らが学び、活動できるように学習情報や学習機会を提供する。

- ① 学官連携を通じて、専門的な学習ニーズに対応できる学習機会を提供する。
- ② 成人式については、新成人で構成する実行委員会の主体的な運営により、新成人の門出を祝い励まし、成人の自覚を促す機会とする。

指標：市民が自ら参加した生涯学習の講座に(概ね)満足している受講者の割合

目標値(平成31年度)：100%(満足及び概ね満足の実績) 現状値：99%(平成27年度)

(2) 公民館事業の充実と適切な管理運営

公民館などの学習内容を充実し人材育成に努め、学習成果が生かされた質の高い地域づくりを推進する。

- ① 地域における生涯学習及びまちづくりの拠点施設として、住民参画の視点での公民館運営を推進する。
- ② 公民館での地域活性化を図る学習活動を推進する中でボランティアやリーダー的人材の育成を図る。
- ③ 公民館などの施設を効率的に運営し、長寿命化を図りながら整備を推進する。

指標：学習活動への年間参加者延べ数

目標値(平成31年度)：310,000人 現状値：297,521人(平成27年度)

(3) 図書館サービスの充実

市民の自己実現活動や地域活動、社会・経済活動を支援する「知識と情報の拠点」となるよう図書館サービスを充実する。

- ① 多種多様な市民ニーズに応えられるよう、蔵書を充実する。
- ② 市内の学校図書館や公民館図書室などと連携した図書サービスを提供する。
- ③ ボランティア団体の活動が活発に行えるよう支援するとともにボランティアを育成する。
- ④ 利用者が安心して利用できる図書環境を保つため、施設・設備の改修等を計画的に行い、図書館機能の長寿命化を図る。
- ⑤ 江島分館の機能強化を図る。

指標：市民一人あたりの年間貸出冊数

目標値(平成31年度)：3.5冊 現状値：3.28冊(平成27年度)

2 地域資源を生かした学習環境の充実

(1) 社会教育関係団体の活動支援

社会教育関係団体と連携して、学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成活動の活性化を図る。

- ① 社会教育関係団体の独自性を生かした青少年の健全育成活動を支援する。
- ② 社会教育関係団体とともに鈴鹿市青少年対策推進本部の活動を推進する。

(2) 地域の学習環境の充実

地域の教育力を生かし、子どもの安全・安心の居場所づくり、人と人の交流を深め子どもを育む学習環境を充実する。

- ① 公民館・地域・学校が連携し、体験活動や奉仕活動を幅広い世代を通して行い、互いの交流を図る。
- ② 地域住民の協力を得て、公民館などにおいて児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる居場所づくりと豊かな学習環境づくりを推進する。

(3) 家庭教育の充実

保護者を対象にした研修会、学習会などを開催し、家庭教育を充実する。

- ① 訪問型ワークショップ形式で保護者同士の交流の場を提供し、家庭教育の支援をする。

指標：地域のボランティアが主体となって企画、運営する放課後こども教室、土曜体験学習の教室数

目標値(平成31年度)：11教室 現状値：7教室(平成27年度)

3 文化財の保護と活用の推進

(1) 文化財の発掘・調査と保存の推進

貴重な歴史的遺産を次世代に引き継いでいくため、指定文化財等の保護に努めるとともに、新たな文化財を発掘し、調査を進める。

- ① 市内に残る貴重な歴史的・文化的遺産の現況調査を行う。
- ② 市内に残る貴重な指定文化財の保護保存を図るため所有者などへの事業支援を行う。
- ③ 国指定天然記念物「金生水沼沢植物群落」の保護増殖を推進するための環境調査を行う。
- ④ 国指定重要無形文化財「伊勢型紙」製作技術の保存を図るため、伊勢型紙技術保存会への事業支援を進める。
- ⑤ 国史跡「伊勢国分寺跡」の歴史公園整備事業を進める。
- ⑥ 伊勢国府跡の史跡指定範囲拡大を図るとともに、住宅建築などに伴う遺跡の発掘調査を進める。

指標：指定・登録文化財の件数

目標値(平成31年度)：100件 現状値：96件(平成27年度)

(2) 文化財を活用したまちづくりの推進

地域資源の文化財を活用し、文化財に親しむ機会を提供するとともに文化を生かした魅力ある地域づくりを展開する。

- ① 考古博物館はじめ記念館や資料館の展示・講座などの充実を図る。
- ② 国指定天然記念物「金生水沼沢植物群落」の保護啓発のため、季節ごとの自然観察会を開催する。

指標：博物館等来館者数

目標値(平成31年度)：32,000人 現状値：32,782人(平成27年度)